

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 横須賀市政記者クラブ
- 令和5年5月18日同時配布

国総研資料第1240号 『機械均しの施工履歴データを活用した基礎捨石均し 出来形管理の効率化に関する検討』を刊行します

国土交通省では、少子高齢化に伴う労働者の減少を上回る生産性の向上により、経済成長の実現を可能とする、建設現場の取り組み「i-Construction」を進めています。本研究は、防波堤・岸壁等の基礎工における捨石の機械均し作業を対象として、捨石均し機が取得する施工履歴データの活用により、従来潜水作業で行われて来た出来形管理の効率化及び更なる安全性向上を目標としたものです。本研究では、現地試験で精度検証を行い、機械均しの施工履歴データを活用した出来形管理方法を整理・検討しました。

<目次>

- 第1章 はじめに
- 第2章 機械均しについて
- 第3章 重錘式均し機での施工履歴データによる出来形管理方法について
- 第4章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<http://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1240.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター 港湾業務情報化研究室
室長 辰巳 大介 (内線：3350)

TEL：046-844-5019 E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp